

農業クラブ東北連盟大会

☆農業クラブ東北連盟大会出場!!☆

8月24～25日にかけて、岩手県の盛岡市でプロジェクト発表の東北連盟大会が行われ、私たちは、「てんこ小豆伝承プロジェクト」と題して発表しました。欠課は優秀賞でしたが、発表者はもちろん補助者も今まで、練習したことを最大限に発揮することができました。てんこ小豆を他県の農業クラブ員にも伝えることができました！

来年もこのプロジェクトを継続して行い、てんこ小豆プロジェクトの連携先との関わりを密にし、商品化という目標に向け、研究開発を行っていきます。



農業クラブ活動紹介

☆増高の魅力を東北へ!!☆

農業クラブ東北連盟大会クラブ活動紹介では、最優秀賞には届きませんでしたが、良い経験ができました。

3人という少ない人数で短い練習時間でしたが原稿を読み合わせ、本番に向け練習をしました。大会に参加してみて、青森県や福島県の代表の生徒達の発表は迫力があり、勉強になりました。また、各高校の農業クラブでどのようなことをしているのかを聞くことができ、とても参考になりました。私たちの発表では、想像以上に緊張しましたが、増田高校の魅力を東北各校の農業クラブ員に伝えることができました。全国大会へ出場することはできませんでしたが、自分たちの練習成果を発揮することができ、発表は成功したと思っています。今回の発表をもとに、反省点などをふまえて、今後の活動に繋げていきたい



東北連盟夏期研修会 in 金ヶ崎

☆4年ぶりの現地開催☆

7月26日と27日の二日間、4年ぶりにリモートではなく現地開催の東北夏期研修会が行われました。運営校の岩手県立大船渡東高校と水沢農業高校の素晴らしい進行で無事に研修会を終えることができました。この研修では「表現力を向上させる方法」について講演会があり、話し方や話を聞くことの大切さを学ぶことができました。

また、「農業クラブ員としての自覚を持ち主体的に取り組むためにはどうしたらいいか」という議題について各県の農業クラブ員と活発な意見交換を行い、各校独自の取り組みや新たな課題なども共有することができ、新しい発見もたくさんありました。これらの経験をこれからの農業クラブ活動に生かしていきたいです。

来年度の農業クラブ東北連盟大会、東北連夏期研修会は秋田県で開催されます。そのため積極的に活動しこれまで以上に良いものにしていきたいと思えます！



秋田県夏期研修会

☆より良い農業クラブへ！！☆

8月2日から3日にかけて、保呂羽山少年自然の家ほろわんぱーくで、夏期研修会が行われました。昨年度までは、新型コロナウイルスの影響がありましたが、今年度からは規制が緩和された為、4年ぶりとなる宿泊ありの開催となりました！



今回の研修会の日程では1日目に、各高校の農業クラブの方達との交流を深めるため、カヌー体験や、野外炊飯、キャンプファイヤーなどを行いました。対面開催ならではのコミュニケーションを通して、互いに仲を深めることができた一日となりました。

2日目は、様々な課題を出し合い、どうしたら今後の農業クラブの活動が活発に進むのか、を話し合いました。今回の研修会での話し合いをもとに、各高校と農業クラブの活動を通して、今後の活動に繋げていきたいと思います。

今回の夏期研修会も、昨年度に引き続き本校の農業クラブが担当しました。役員だけでなく、先生方とも協力をする事で、より順調に運営を行うことができました。



来年度も円滑に行えるよう頑張りたいと思います。

ジャンボスイカ

☆今年も大きくなりました☆

8月中旬に鳥害対策を行うため、鉄パイプとネットを利用し一番大きくなっていくスイカに囲いをしました。また、ほかのスイカには鳥や動物が引かかるようにテグスを張りました！



8月後半に行った摘果作業ではスイカが大きくなりすぎていたため作業が大変でした！来年はもっとスイカが小さいうちに摘果を行いたいと思います。

そして、9月8日によやく収穫することができました！去年失敗してしまったところを今年の栽培で改善することができたと思います。しかし、植え方などまた新たな改善点も見つかったため改良していきたいと思います。

今後各校の結果を集計し表彰を行います。

その時増高のスイカがほかの学校のスイカより大きい

秋田県ナンバー1のスイカになればいいなと思っています！



ジャンフェスキズ

☆豪華景品も！☆

今年もジャンボスイカの重さを当てるクイズを行います。1階農業科学科職員室前の廊下に展示している3個のスイカの重さを当ててください！重さを考える際は持ち上げず目視か触れる程度にしてください。

回答方法は各クラスに配布しているクイズ概要に記載されているQRコードを読み取りGoogleForamで回答してください。

